

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、川崎市が「(仮称)川崎市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、実施するものである。子育て支援に関する市民の生活実態や利用者のニーズを把握し、教育・保育の事業、地域子ども・子育て支援事業、放課後児童健全育成事業等の必要量の見込み、確保策を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施する。

2 調査の種類と調査数

調査の種類としては、小学校就学前子ども（以下「就学前子ども」）の保護者用調査、小学校就学子ども（以下「就学子ども」）の保護者用調査の2種類を実施した。

調査の種類	対象年齢	配布数	回収数	回収率
就学前子どもの保護者用	0～5歳	15,000件	6,969件	46.5%
就学子どもの保護者用	小学校1～6年生	3,000件	1,338件	44.6%

3 抽出方法

年齢別、地域別の分析が可能となるように、住民基本台帳および外国人登録原票より無作為に抽出を行った。また、同一世帯に複数の調査票を送付しないよう抽出した。

就学前子どもの対象者は、教育・保育の事業等の利用状況・ニーズを把握するため、低年齢を中心に、0歳児、1～2歳児、3～5歳児の3区分で抽出した。

就学子どもの対象者は、放課後児童健全育成事業である「わくわくプラザ」等の利用状況・ニーズを把握するため、主な利用者である低学年を中心に、1年生、2～3年生、4～6年生（高学年）の3区分で抽出した。抽出した年齢ごとのサンプル数は以下に示すとおりである。

■就学前子どもの保護者用の内訳

年齢区分	抽出数	合計
0歳児	4,300	5,000
1歳児	2,543	
2歳児	2,457	5,700
3歳児	1,978	
4歳児	1,917	
5歳児	1,805	

■就学子どもの保護者用の内訳

年齢区分	抽出数	合計
1年生（6歳児）	1,000	1,000
2年生（7歳児）	471	1,000
3年生（8歳児）	529	
4年生（9歳児）	316	1,000
5年生（10歳児）	340	
6年生（11歳児）	344	

4 調査方法

郵送配布／郵送回収

5 調査期間

平成25年9月27日～10月18日

II データの見方

- 百分率（%）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。そのため、単数回答においても、%を足し合わせても100%にならない場合がある。
- グラフ内のNは、各設問の回答者数である。
- 調査結果内のSAは単一回答であり、MAは複数回答を意味する。
- MA(複数回答)の場合、基数をその設問の回答対象人数としているものは、合計比が100%を超えることがある。
- 回答者の中には、性別や年齢など属性に関する質問に回答していない人がいるため、各設問の全体の回答者数と、性別、年齢別などの属性別の回答者数の合計は一致しない。
- 属性別や設問間のクロス集計表は、合計に回答者数の件数、選択肢ごとの内訳を%で示した。